

新津第五中学校区 地域カルテ

秋葉区

H30年8月更新

I.地域の基礎データ

1.中学校区の概要

秋葉区の東側に位置し、阿賀野川と小阿賀野川に接し、地区内には能代川と新津川が流れる地域です。JR磐越西線の東新津駅・新関駅があるほか、磐越自動車道の新津インターチェンジもあり、交通のアクセスに優れた地域です。

満日地区は、のどかな田園風景が広がっており、新潟市文化財のはさぎ並木があるほか、秋には収穫祭が行われます。地域内には老人施設・障がい者施設などの「癒しの福祉ゾーン」があり、また新津B & G海洋センター施設も隣接されています。

新津東部地区は、九十九曲がりであった旧能代川は河川改修が行われ今は水害の危険から逃れています。新津油田発祥の地『煮坪』をはじめ、石油関係資料(真柄家所蔵)や大ケヤキ、一之堰等新潟市文化財が点在しています。

阿賀浦地区は、勤労青少年ホーム、地域学園、鉄道資料館、弓道場、テニスコートの他、高校、中学校、小学校が存在する学園地域といった環境を併せ持つ地域です。下越病院、特別養護老人ホームも建設されたほか、鉄道資料館の展示の充実化が進み観光客の増加が見られます。

新関地区は、「教育村」として昔から教育熱心な地域であり、豊かな自然、歴史的文化的遺産が数多く残るエリアです。新関中学校が新津第五中学校に統合され、その跡地に新関小学校が新築移転されました。隣には新関コミュニティセンターが建設され、近くに保育園もあります。再び地域の教育、文化、福祉、スポーツ等の中心場所となってきています。

コミュニティ協議会※

満日コミュニティ協議会

新津東部コミュニティ協議会

阿賀浦コミュニティ協議会

新関コミュニティ協議会

小学校

新津第二小学校

阿賀小学校

新関小学校

※中学校区の区域とコミュニティ協議会の区域は必ずしも一致しない。

位置図



新津第五中学校区

Ⅱ.人口

1.人口・世帯数(住民基本台帳)

	総数	男	女	0～14歳	15歳～64歳	(人)		世帯数	1世帯当たり 世帯人員
						65歳以上	うち75歳以上		
2011年	17,815	8,512	9,303	2,039	10,645	5,131	2,844	6,329	2.81
		47.8%	52.2%	11.4%	59.8%	28.8%	16.0%		
2016年	17,127	8,165	8,962	1,825	9,618	5,684	3,118	6,558	2.61
		47.7%	52.3%	10.7%	56.2%	33.2%	18.2%		
増減	-688	-347	-341	-214	-1,027	553	274	229	-0.20
	-3.9%	-4.1%	-3.7%	-10.5%	-9.6%	10.8%	9.6%		

2.人口推計

	総数	男	女	0～14歳	15歳～64歳	65歳以上	うち75歳以上
2021年	16,253	7,734	8,519	1,629	8,859	5,764	3,143
		47.6%	52.4%	10.0%	54.5%	35.5%	19.3%
2026年	15,270	7,268	8,002	1,495	8,139	5,635	3,448
		47.6%	52.4%	9.8%	53.3%	36.9%	22.6%
2031年	14,216	6,769	7,447	1,330	7,522	5,364	3,391
		47.6%	52.4%	9.4%	52.9%	37.7%	23.9%
2036年	13,132	6,236	6,896	1,195	6,715	5,222	3,198
		47.5%	52.5%	9.1%	51.1%	39.8%	24.4%
2016-2036 増減	-3,995	-1,929	-2,066	-630	-2,903	-462	80
	-23.3%	-23.6%	-23.1%	-34.5%	-30.2%	-8.1%	2.6%

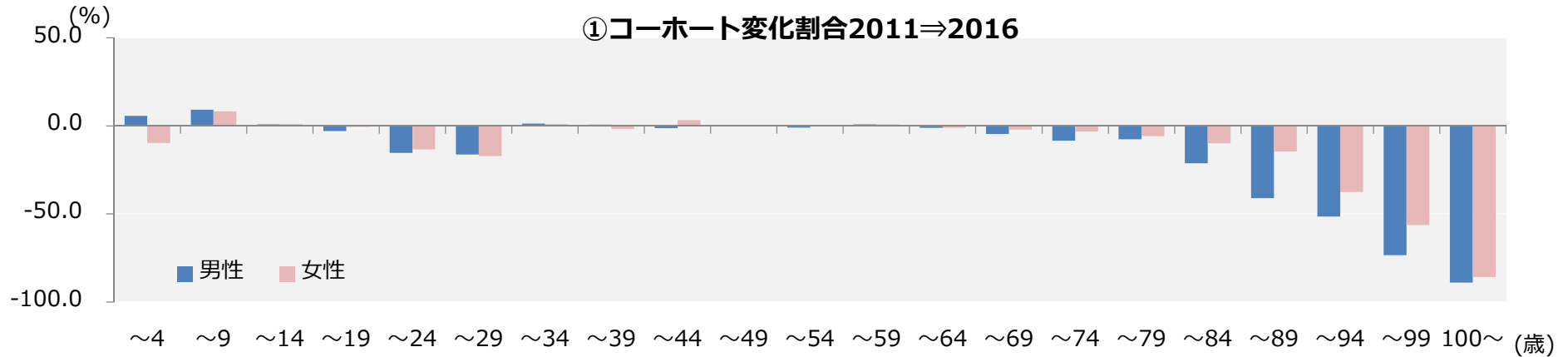
○人口は、2016年の17,127人から2036年には13,132人と23.3%減少する。

○老年人口は、2021年に5,764人でピークを迎え、その後減少していくが、老年人口割合は33.2%から39.8%に増加する。

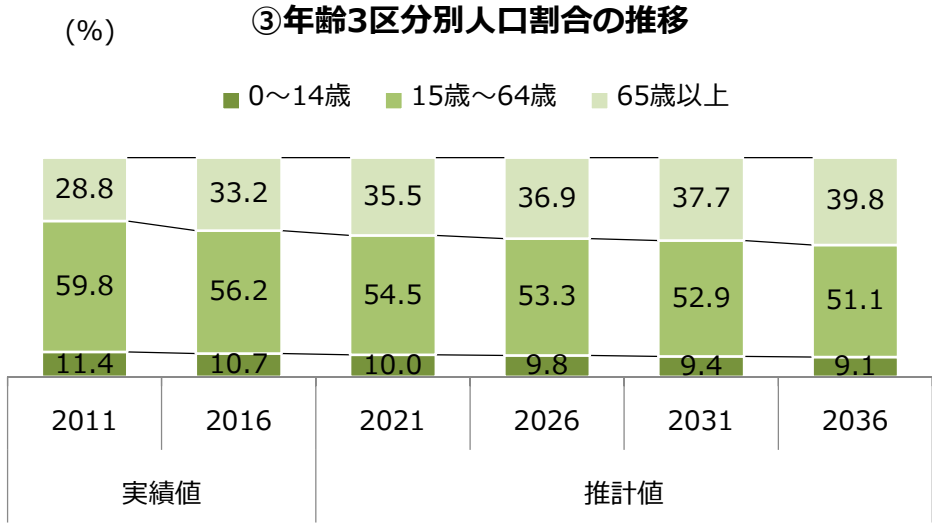
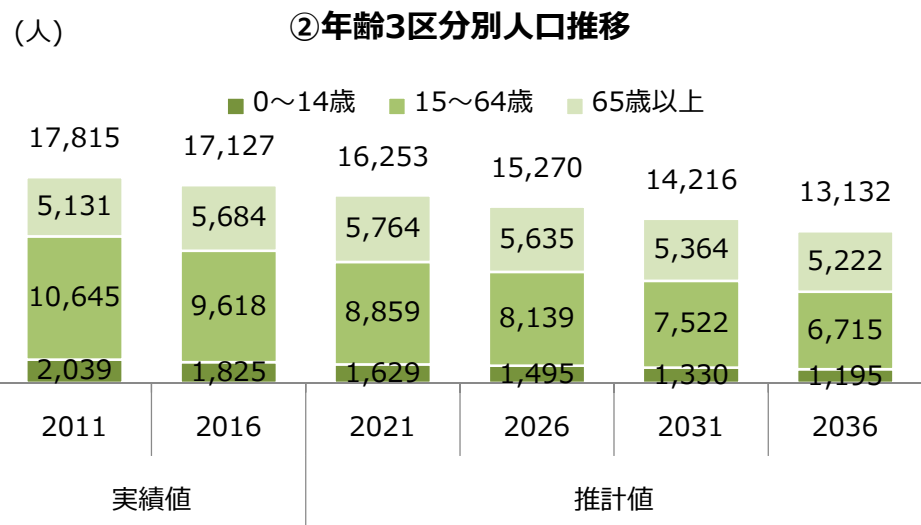
○年少人口は、2016年の1,825人から2036年には1,195名となり、34.5%減少する。

○生産年齢人口は、2016年の9,618人から2036年には6,715人となり、30.2%減少する。

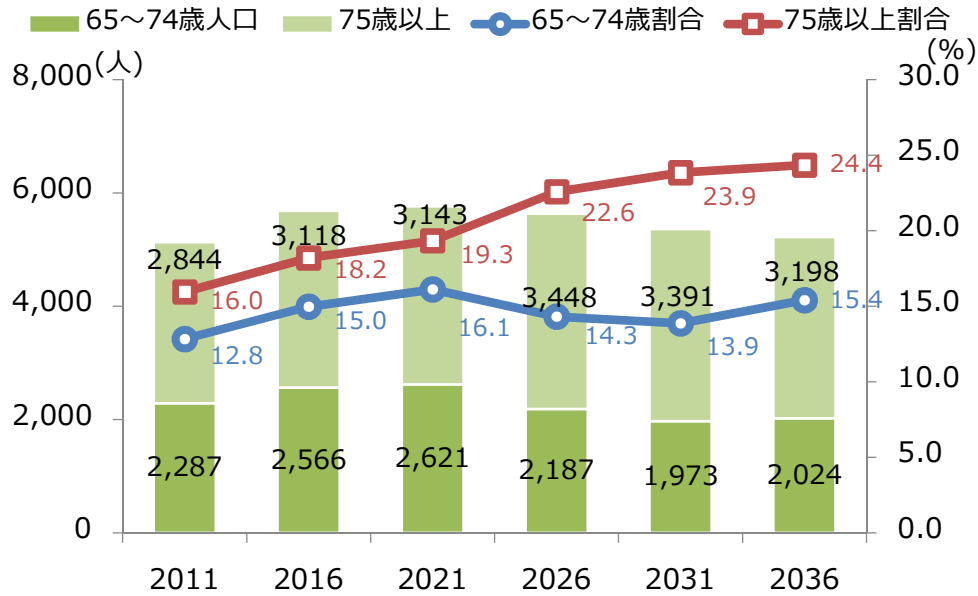
3.人口推計グラフ



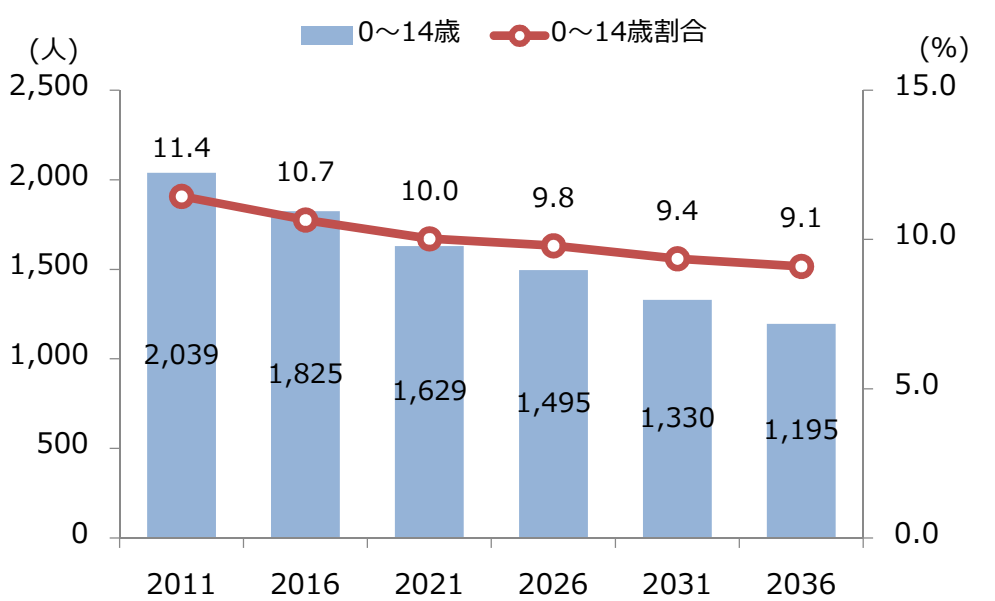
○就職に至る20~24歳の年代だけでなく、25~29歳の年代においても変化割合が1割以上のマイナスとなっている。
 ○変化割合が大きくプラスとなっている年代はないが、30~34歳、40~44歳年代がプラスとなっており、5~9歳、10~14歳人口のプラスの要因のひとつと考えられる。



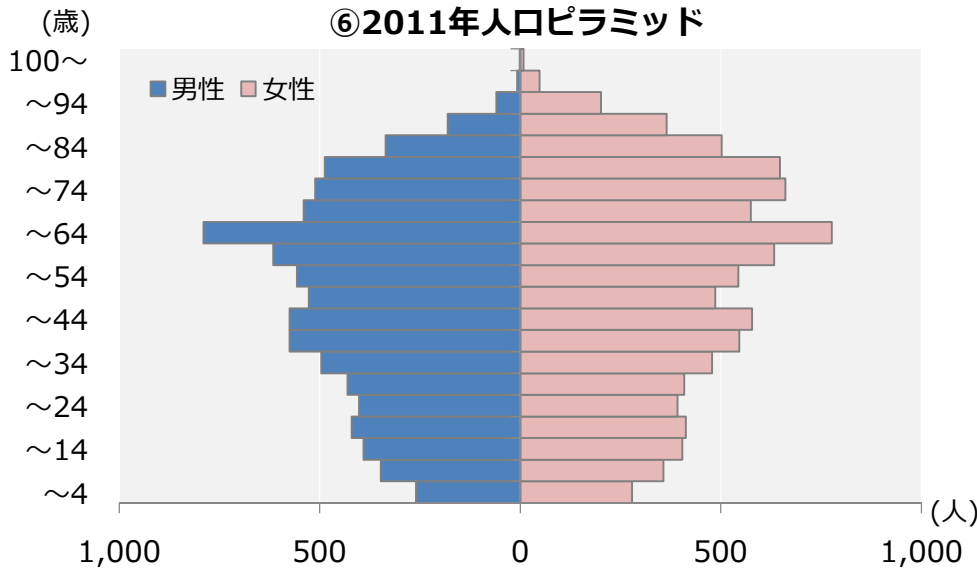
④ 高齢者人口の推移



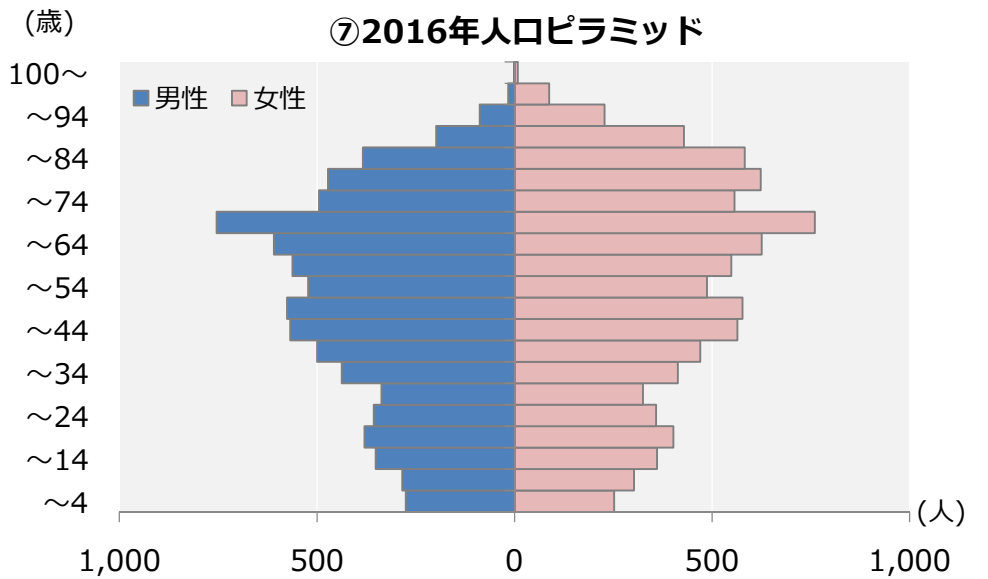
⑤ 年少人口の推移

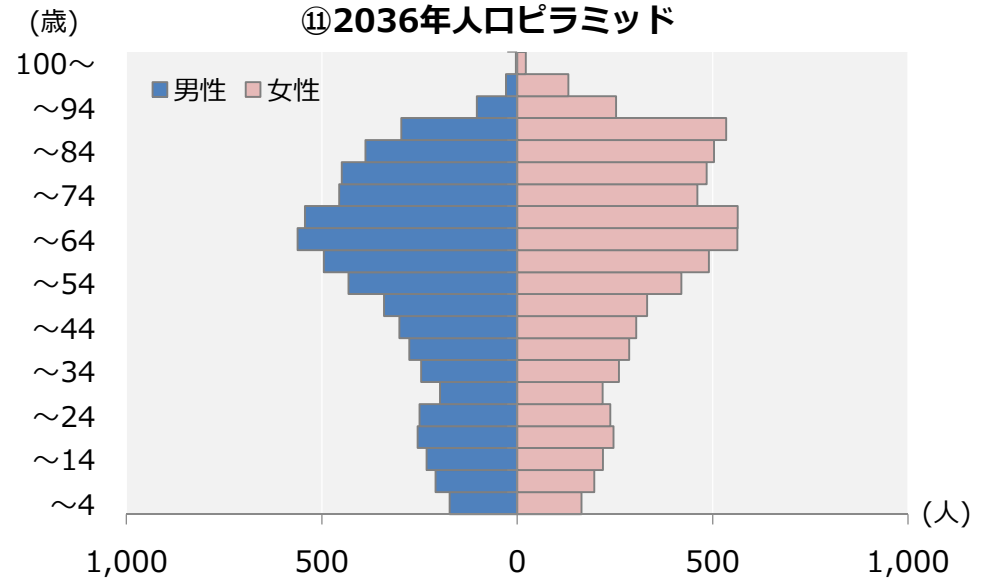
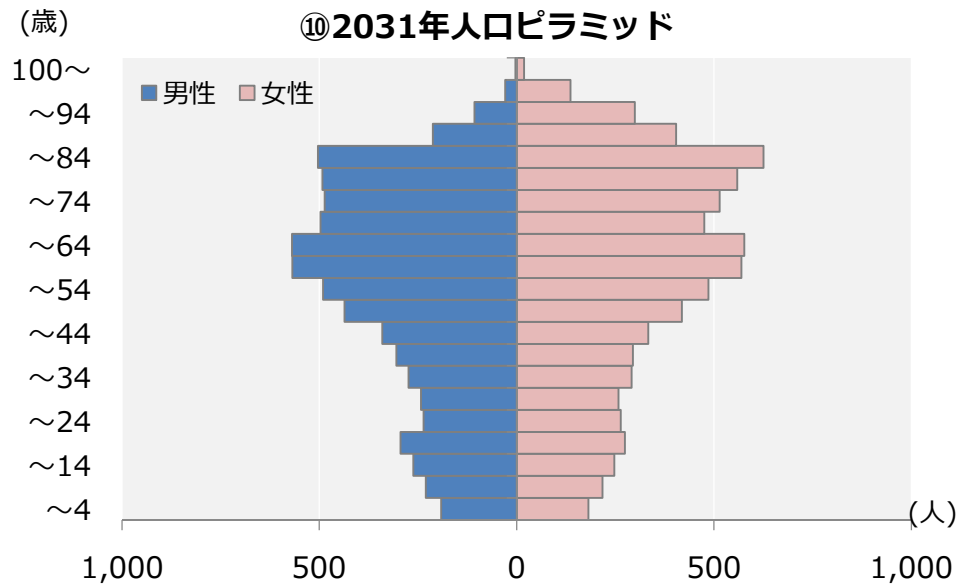
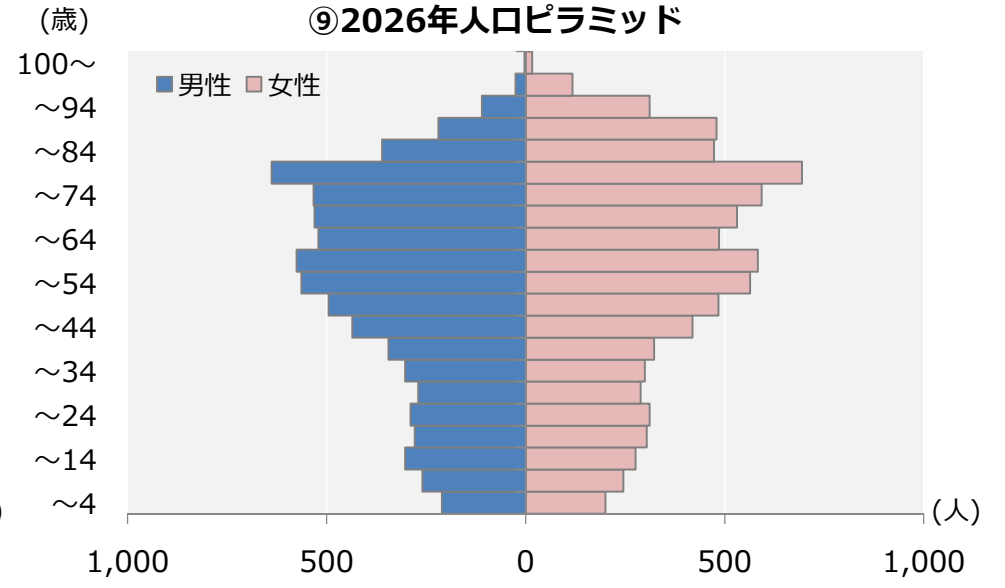
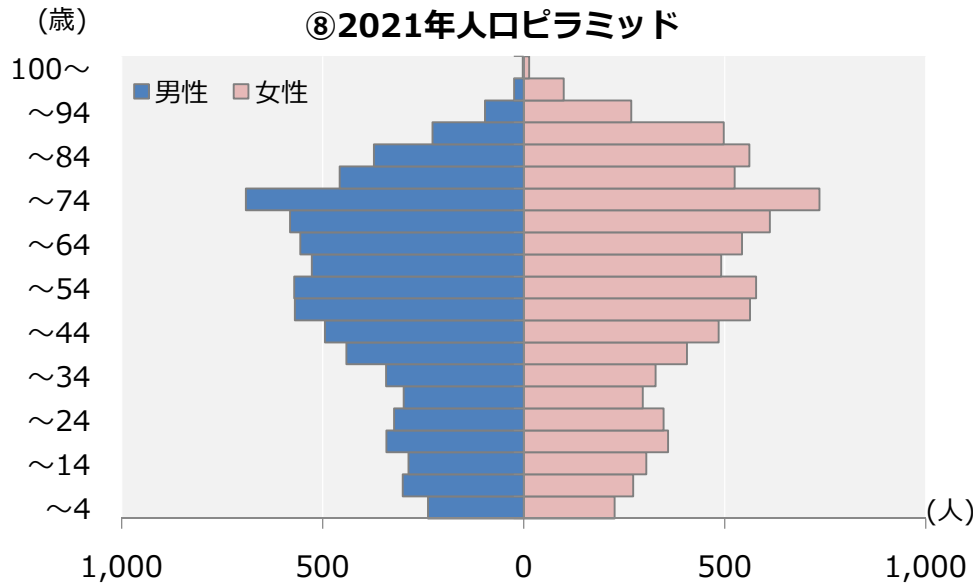


⑥ 2011年人口ピラミッド



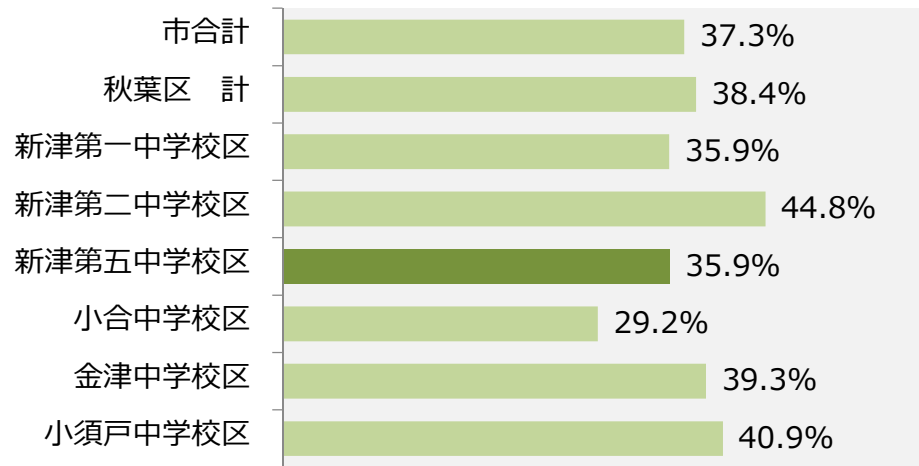
⑦ 2016年人口ピラミッド



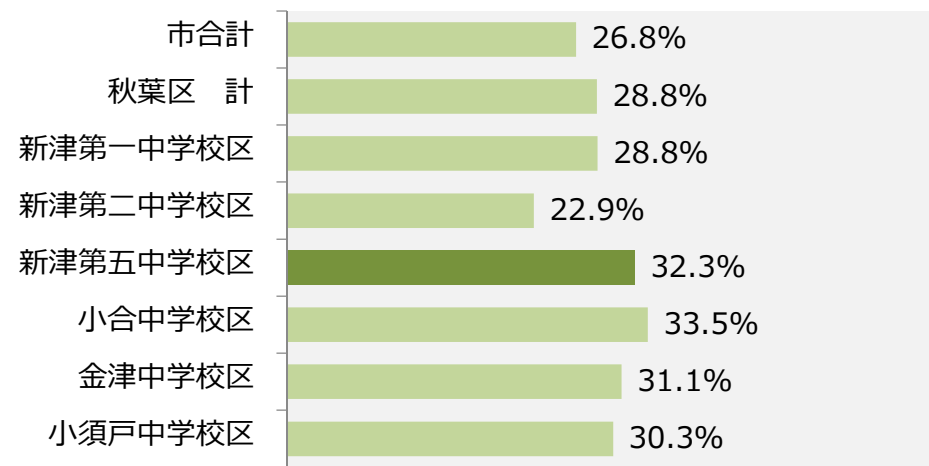


Ⅲ.健康データ（平成27年度新潟市国民健康保険・新潟県後期高齢者医療保険・協会けんぽ健診データ）

①健診受診率

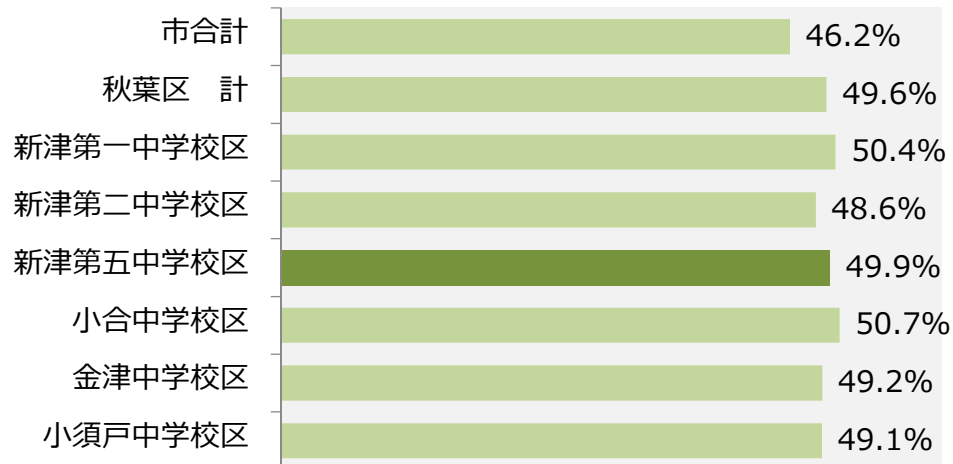


②高齢化率

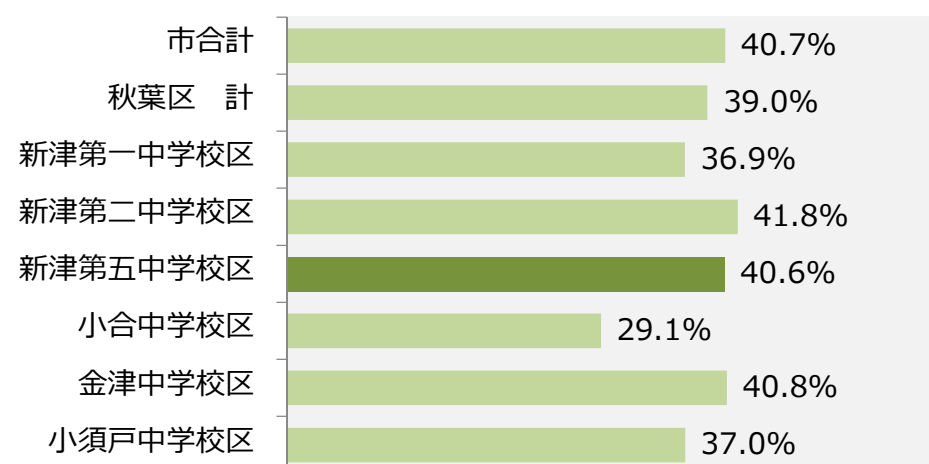


※平成27年9月末時点の住民基本台帳人口を基に算出

③血糖



④血圧（収縮期130mmHg以上）

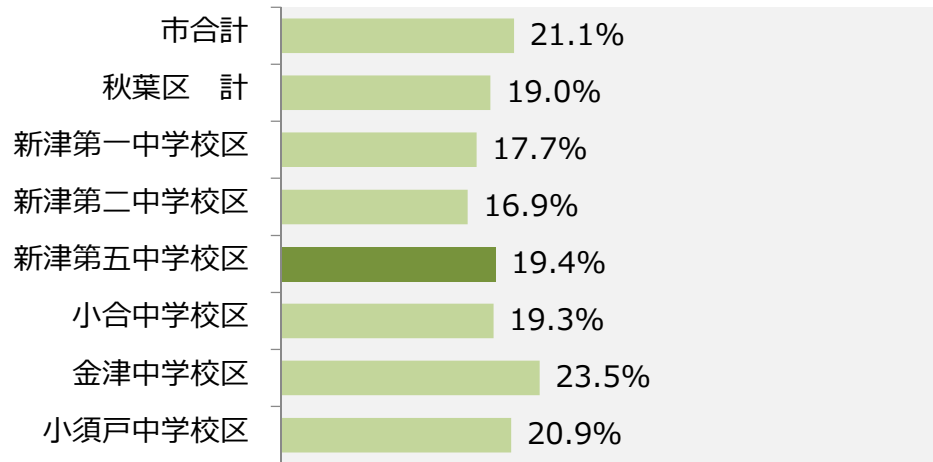


※国民健康保険・後期高齢者医療保険：HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)5.6%以上
協会けんぽ：空腹時血糖100mg/dl以上

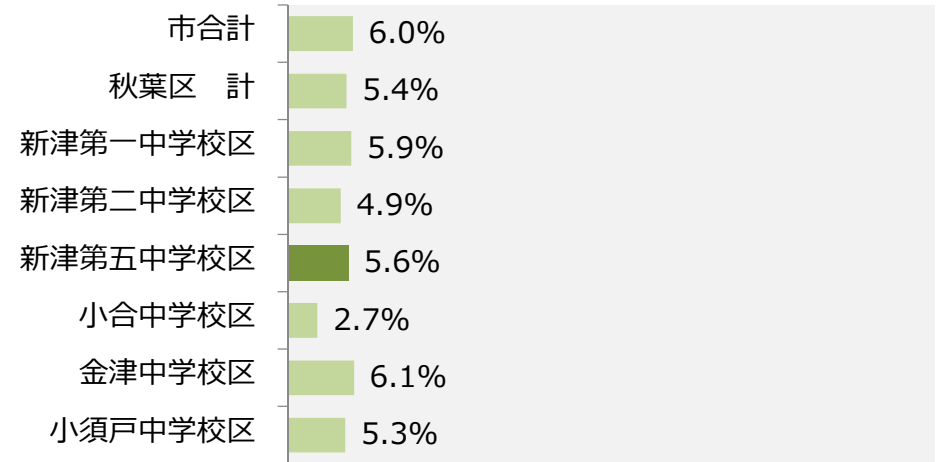
■ HbA1c（ヘモグロビンエーワンシー）
過去1～2か月間の血糖値の平均を反映し、糖尿病の診断にも使われている。

新津第五中学校区

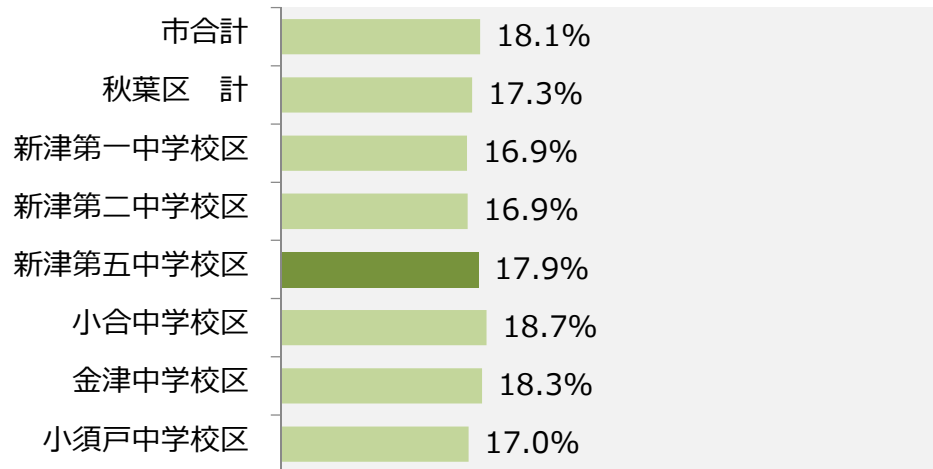
⑤脂質（中性脂肪150mg/dl以上）



⑥3項目(血糖・血圧・脂質)重複該当

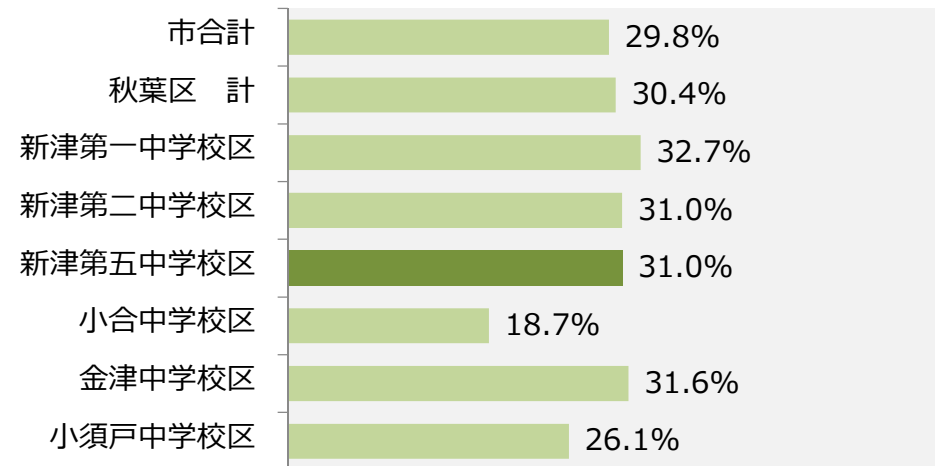


⑦喫煙



※現在、たばこを習慣的に吸っていると回答した人の割合

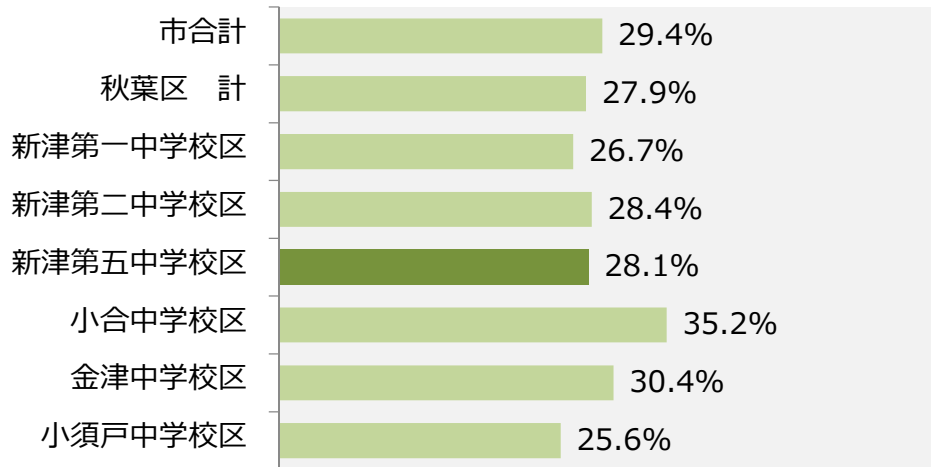
⑧運動習慣



※1日30分以上軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施していると回答した人の割合

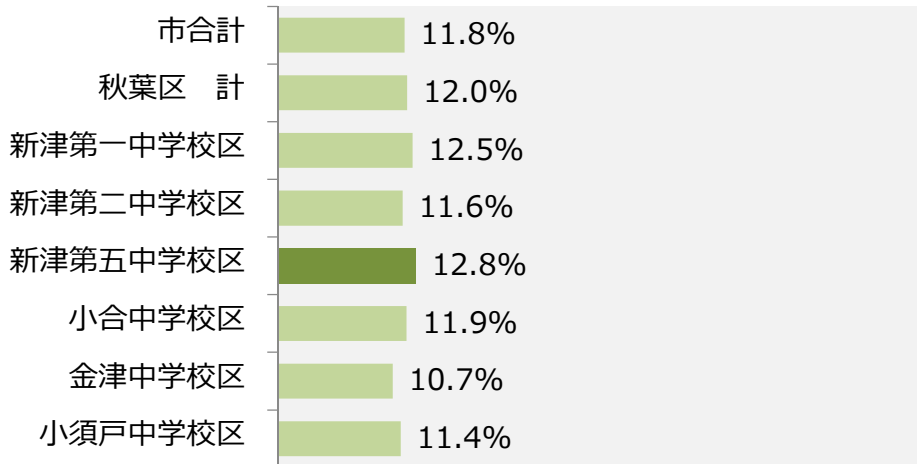
新津第五中学校区

⑨ 飲酒頻度（毎日）



※お酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲む頻度は【毎日】と回答した人の割合

⑩ 食習慣（夕食後の間食）



※夕食後に間食（3食以外の夜食）をとることが週に3回以上あると回答した人の割合

⑪ 患者予備群、治療放置群等（国保・後期高齢）

	健診 対象者数 (国保+ 後期) 人数	未把握		未通院 患者予備群 治療放置群	
		人数	構成割合	人数	構成割合
新津第一中学校区	7,962	2,377	29.9%	311	3.9%
新津第二中学校区	5,008	1,412	28.2%	184	3.7%
新津第五中学校区	6,627	2,135	32.2%	239	3.6%
小合中学校区	1,185	364	30.7%	37	3.1%
金津中学校区	2,586	747	28.9%	138	5.3%
小須戸中学校区	3,612	1,083	30.0%	140	3.9%
秋葉区 計	26,980	8,118	30.1%	1,049	3.9%

※平成27年度の国保+後期高齢の健診対象者（40歳以上）の状況

未把握・・・健診未受診及び生活習慣病の受診がない

未通院・・・健診において下記項目のいずれかに該当し、医療機関で

診察又は治療の必要があるが、同年中に生活習慣病の受診がない

・血糖：126mg/dl以上又はHbA1c6.5%以上

・血圧：140又は90mmHg以上 ・中性脂肪：300mg/dl以上

・LDLコレステロール：140mg/dl以上 ・HDLコレステロール：35mg/dl未満

■ LDLコレステロール

全身の組織へコレステロールを運ぶ働きをしているが、多すぎると動脈硬化をすすめるため、悪玉コレステロールとも言われる。

■ HDLコレステロール

善玉コレステロールともいわれ、血管壁に沈着したコレステロールを取り除き肝臓に戻す働きがあり、少ないと動脈硬化をすすめるが、多すぎても問題があるといわれている。

IV.施設データ

1.施設一覧

施設分類	施設名	施設基本情報			避難所	コスト・利用情報						分析領域 ※3	
		複合施設 ※2	建築年			使用面積 (㎡)	コスト 実績(全市平均)			利用率・利用量 実績(全市平均)			
コミュニティ施設	新関コミュニティセンター		H24		600.00		892.0	円/人/回	(928.0)	19.9	%	(26.3)	2
文化施設	新津鉄道資料館(新津地域学園)	A	S41	～ H24	1,764.00	○	964.0	円/人/回	(2,113.6)	157.0	人/日	(45.0)	1
社会教育施設	新津地域学園	A	S41	～ H24	8,012.54	○	563.0	円/人/回	(928.0)	20.0	%	(26.3)	2
社会教育施設	新津図書館	B	H26		2,191.31	○	324.0	円/冊	(508.0)	2.5	倍	(1.9)	1
スポーツ施設	新津B & G海洋センター		S61	～ H6	2,008.51	○	560.0	円/人/回	(794.9)	6.1	人/100㎡/日	(6.0)	1
スポーツ施設	新津七日町運動広場		H8		799.20		-18.0 ※4	円/人/回	(831.8)	5.4	人/日	(117.3)	2
学校教育系施設	阿賀小学校		S58	～ H5	6,783.86	○	74.8	万円/人/年	(81.3)	31.0	㎡/人	(24.1)	2
学校教育系施設	新関小学校		H22	～ H22	4,242.38	○	123.9	万円/人/年	(81.3)	51.1	㎡/人	(24.1)	4
学校教育系施設	新津第二小学校		S38	～ H10	7,083.33	○	51.1	万円/人/年	(81.3)	16.9	㎡/人	(24.1)	1
学校教育系施設	満日小学校		S55	～ H12	2,963.37	○	172.3	万円/人/年	(81.3)	70.6	㎡/人	(24.1)	4
学校教育系施設	新津第五中学校		S59	～ H16	9,683.68	○	72.2	万円/人/年	(88.5)	21.2	㎡/人	(28.5)	1
学校教育系施設	新津第二幼稚園		S62	～ H8	1,064.13	○	75.9	万円/人/年	(74.9)	27.3	㎡/人	(16.4)	4
子育て支援施設	新金沢保育園		S46		566.19	○	107.8	万円/人/年	(106.4)	6.6	㎡/園児数	(8.6)	3
子育て支援施設	新津東保育園		S58	～ H8	766.33	○	85.1	万円/人/年	(106.4)	6.4	㎡/園児数	(8.6)	1
公営住宅	新金沢町住宅		H8	～ H10	2,827.82		-			-			-
公営住宅	中新田住宅		H12	～ H12	1,879.21		-			-			-

施設分類	施設名	施設基本情報			避難所	コスト・利用情報						分析領域 ※3	
		複合施設 ※2	建築年			使用面積 (㎡)	コスト 実績(全市平均)			利用率・利用量 実績(全市平均)			
公共用産業施設	新津地区勤労青少年ホーム		S58	～ H9	1,582.64	○	281.0	円/人/回	(928.0)	43.2	%	(26.3)	1
教育系施設	新津西部学校給食センター		H18		2,030.56		222.0	円/食	(317.8)	1.5	食数/㎡/日	(1.0)	1
教育系施設	新津東部学校給食センター		S58	～ H14	908.27		256.0	円/食	(317.8)	2.0	食数/㎡/日	(1.0)	1
教育系施設	秋葉区教育相談室	B	H26		101.05		116,437.0	円/㎡	(60,394.4)	20.2	㎡/人	(52.6)	3
産業研究施設	新津地区グリーンセンター		S58	～ S59	831.00		-				-		-

※1 平成28年度財産白書（平成27年度決算ベース）から引用

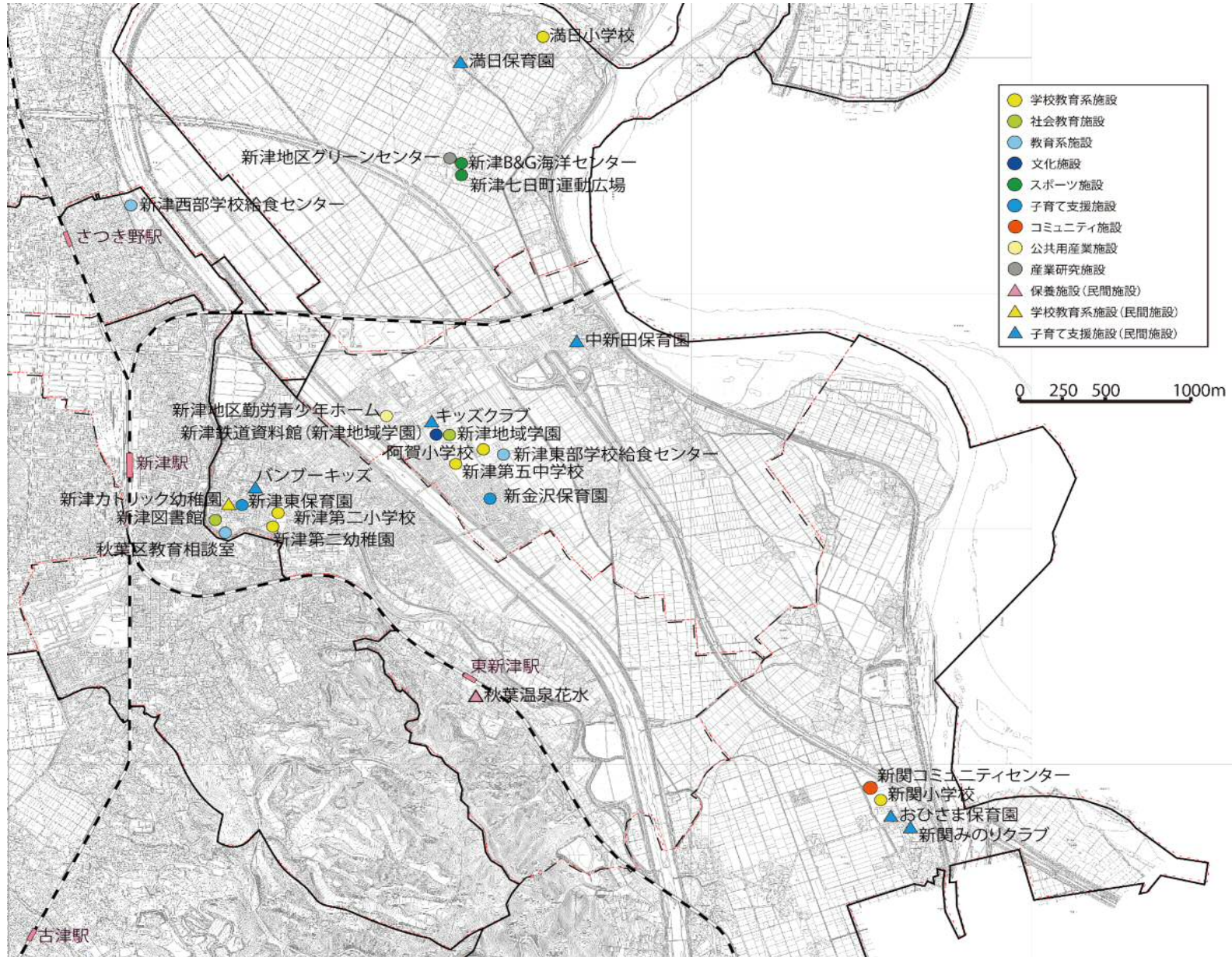
※2 アルファベットが同じものは複合施設

※3 分析領域の番号は下記項目のとおり

- 1.コスト状況、利用状況ともに相対的に良好な施設
- 2.相対的にコストは安いものの、利用が少ない施設
- 3.相対的にコストが高いものの、利用が多い施設
- 4.相対的に高コストかつ、利用が少ない施設

※4 他施設の管理に付随している施設であるため、施設単体で見るとマイナス表記となる

2.施設位置図



※校区の線は概図であり、細部については実際の通学区域と異なる場合があります。

※公営住宅は位置図には未掲載。

新津第五中学校区